

## 『インターカルチュラル』第1号目次

特集		「国際文化学」のめざすもの
創刊の辞	P.3	平野健一郎
特集	P.6-17	平野健一郎 国際文化学への期待
	P.18-47	小林哲也 教育・研究の体系としての国際文化学
	P.48-70	岡田浩樹 日本の地域社会における「文化」への転移と構築
	P.71-97	シンポジウム 国際文化学の確立をめざして [司会] 松井賢一 [パネリスト] 川村湊 ポーリン ケント 小林哲也 須藤健一 寺田元一
研究論文	P.98-118	上藤文湖 文化とシティズンシップ
	P.119-137	北村淳子 伊沢修二における異文化接触と言文一致
研究ノート	P.138-147	河路由佳 戦時体制下の在日留学生教育
実践レポート		松田浩志
	P.148-159	桑名志麻 「異文化間協働」プログラムの開発
		塚田妙子
	P.160-169	佐藤勢紀子 多文化クラスで読む『源氏物語』

## 『インターカルチュラル』第2号目次

特集		グローバリゼーションと文化
特集	P.4-8	寺田元一 特集にあたって
	P.9-55	シンポジウム グローバリゼーションと文化 [司会] 寺田元一 [パネリスト] 梶原景昭 馬淵仁 新原道信 リービ英雄 白石さや
	P.56-82	玉置泰明 「介入」・戦略・アイデンティティ
研究論文	P.83-102	太田垣聡子 『シェルタリング・スカイ』における越境の表象
	P.103-130	嶋原敦子 「貧困」と「接続可能な開発」についての一考察
	P.131-153	外岡尚美 多文化主義の演劇実践
研究ノート	P.154-164	村田鈴子 「共生」のための教育の課題
	P.165-174	遠藤央 都市空間の形成と変容

## 『インターカルチュラル』第3号目次

特集		ガヴァナンスと公共性-国際文化学の課題
	P.4-10	坂井一成 ガヴァナンスと公共性 シンポジウム 国際社会における公共性の可能性を問い直す [パネリスト] 土佐弘之 五月女律子 北村友人 [司会] 坂井一成
	P.11-36	土佐弘之 <文明／野蛮>の新思考と他者の抹殺
	P.37-57	五月女律子 北欧の視点からみた国際公共性の可能性
	P.58-79	北村友人 国際教育協力をめぐる公共性と政治性
研究論文	P.80-99	小池誠 グローバル化するインドネシアのテレビ番組
	P.100-122	新ヶ江章友 日本におけるエイズの言説と「男性同性愛者」
研究ノート	P.123-131	宇野田尚哉 転位する<国民の語り>
	P.132-140	影山純夫 明治期の雑誌に見る日本画の動向
研究動向	P.141-161	梅山秀雄 朝鮮宮廷小説

## 『インターカルチュラル』第4号目次

特集	ナショナリズムと文化	
P.2-22	平野健一郎	国際移動時代のナショナリズムと文化
P.23-32	吉澤誠一郎	中国ナショナリズム構想期における国民統合論
p.33-51	長崎暢子	ディアスポラとインド・ナショナリズム
P.52-65	酒井啓子	イラク戦争後のイラクにおけるネーション意識とイスラーム
	シンポジウム	
	国際文化学の中の日本学	
P.66-75	川村 湊	国際文化学から見た「韓流」映画論
P.76-90	王敏	二重性日本観の克服
P.91-102	バンバン・ ウィバワル	インドネシアにおける日本研究の現状
研究論文	P.103-118 馬淵仁	「文化本質主義」脱却への試み
	P.119-136 都丸潤子	脱植民地化過程における多文化統合の試み
研究ノート	P.137-151 箕曲在弘	タイにおける日本製大衆文化の受容
	P.152-161 岡崎淑子	東南アジア移民社会の文化伝承
	p.162-181 安部雅人	地域強調と重層的システムの成立要因にみる国際資源開発

## 『インターカルチュラル』第5号目次

特集	21世紀・グローバル時代の宗教	
P.2-23	山折哲雄	日本文明に課せられた宿題
P.24-36	塩尻和子	イスラームと平和
P.37-49	川村邦光	グローバル時代と現代日本の宗教的状況
P.50-55	山形孝夫	グローバルな時代における宗教と非暴力の原理
P.56-61	黒田卓	変容のなかのイスラーム主義
P.62-66	新免貢	暴力に直面して
P.67-69	石幡直樹	国際文化研究と宗教
実践レポート	日本国際文化学会セッション	
P.70-71	川村陶子	「国際文化交流の担い手としての若者」
P.72-83	小川忠	「国際文化交流の担い手としての若者」
P.84-88	小浜道子	仙台国際交流協会の事業における若者の存在感
研究論文	P.89-111 芝崎厚士	国際文化現象としての国際関係研究
研究ノート	P.112-125 村田鈴子	ニューカマーの子どもたちの不就学問題について

## 『インターカルチュラル』第6号目次

特集	国際化時代の「琉球(沖縄)文化」	
P.2-17	比屋根照夫	近代沖縄と伊波普猷
P.18-31	比嘉幹郎	戦後沖縄の文化に対する米国のインパクト
P.32-39	高良勉	沖縄における反復帰論と独立論の系譜
P.40-54	内間直仁	琉球方言を通してみた沖縄文化
実践レポート	P.55-65 奥田孝晴 隅田千恵美 斉藤雅人 坂本梢	「アジア共通現代史教科書編纂研究会」3年の歩み
研究論文	P.66-83 比嘉理麻	現代沖縄における豚肉の「部分消費」の拡大と制御
	P.84-94 小西正雄	ノスタルジー再論
	P.95-110 森田系太郎	環境にやさしい態度を身につけるために「環境的省性」という提案
	P.111-130 長坂格	都市移住者によるエスニック・ビジネス・ニッチの形成
研究ノート	P.131-143 古家聡	個人主義と集団主義に関する批判的考察
研究動向	P.144-145 木原誠	佐賀大学における国際文化学に取り組みに関して

## 『インターカルチュラル』第7号目次

特集	文化の戦略性をめぐって	
	P.2-5	若林一平 序論 特集「文化の戦略性をめぐって」の企画趣旨について
	P.6-14	鎌仲ひとみ 新しいつながりを生み出す文化の行方
	P.15-33	田仲康博 他者のまなざしの向こうで
	P.34-41	鶴飼正樹 大道芸の戦略
	P.42-53	梅津ゆりえ 文化の思想
小特集	食文化の現在	
	P.54-56	横川潤 序論 「ブランド」「メディア」「グローバリゼーション」と「ミシュラン東京」
	P.57-75	小林哲 国際食文化都市ニューヨークの形成過程に関する一考察 横川潤
	P.76-82	石川秀憲 フードサービス・食文化の発展のために、メディアはどう関わってきたか
	P.83-91	磯部泰子 イタリアのスローフード
研究論文	P.92-104	稲木徹 「国際文化法」構想と国際文化学
	P.105-119	合田濤 複合社会の三角柱モデル
	P.120-134	石井眞夫 東マレーシア、サラワク州の「中規模、民族集団
	P.135-146	深澤のぞみ 外国人散在(非集住)地域における外国籍年少者支援 山崎けい子 ネットワークに関する考察 中河和子 田上栄子
研究ノート	P.147-155	北村淳子 東京同文書院における初期日本語教育(明治332-34)
研究動向	P.156-159	長谷川雄一 東アジア地域意識の展開と変容

## 『インターカルチュラル』第8号目次

特集	P.2-7	A/B面の国際文化学～うらがえす知のたくらみ」の企画趣旨 木原誠
第一幕	P.8-10	礫の帰国 佐木隆三 官営八幡製鉄所の大ストライキ1920年
	P.11-21	荻野喜弘 地底からのメッセージ
	P.22-31	坂井八重子 水俣 胎児との約束
	P.32-44	久保井撰 被害を語るということ
	P.45-61	田村栄子 世界/日本/九州の近現代史における製鉄・炭鉱・水俣病・ハンセン病
討論	P.62-68	礫の気骨 [司会] 鬼嶋淳 [パネリスト] 佐木隆三/荻野喜弘/坂井八重子/久保井撰
第二幕	P.69-77	色鍋島十四代 今泉今衛門 伝統のもつく継承>の意味について
	P.78-85	京極夏彦 概念としての<土>
	P.86-94	波平恵美子 土、それは意味の豊かなるもの
	P.95-114	尾形季和子 西洋文化における土/大地の表象
討論	P.115-129	土の記憶 [司会] 相野毅 [パネリスト] 色鍋島十四代 今泉今衛門/京極夏彦/波平恵美子/尾形和子
研究論文	P.130-145	富樫耕介 社会的文化的要因からの第一次チエチエン紛争の考察
研究ノート	P.146-155	河野理恵 「日本人論」への取り組み
	P.156-165	武市一成 ローマ字綴り方論争に見る「国際性」と「国家意識」の問題

## 『インターカルチュラル』第9号目次

特集	北海道 越境する自然／分断される文化
公開シンポジウム	地域から「国境」を穿つ
P.2-6	総括 白石さや
P.7-16	大泰司紀之 自然生態系は、国境・「中間ライン」を越える 太子(石船)夕佳
P.17-27	川上淳 越境する文化・アイヌ民族(1)
P.28-41	北原次郎太 越境する文化・アイヌ民族(2)
P.42-49	渡部裕 越境する文化
小特集	文化間対話(intercultural dialogue)の可能性と課題
P.50-67	土谷岳史 EUにおける文化間対話とデモクラシー
P.68-83	中村美帆 「文化間対話のヨーロッパ年」(2008)の理念と実践
P.84-97	稲木徹 国連とユネスコにおける文化間対話の実態
研究論文	
P.98-113	土屋明広 断絶としての「在日／日本人」
P.114-129	山本一生 「文化戦略」としての大学設置をめぐる日中対立
P.130-147	比嘉理麻 産業社会の矛盾を映し出すブタへの嫌悪と好意
P.148-160	陳毅立 黄宗羲の理気哲学論